

## 感染性胃腸炎による横浜市立三保小学校の臨時休業（学級閉鎖）について

横浜市立三保小学校において、令和7年3月11日（火）、全児童879名中39名が、おう吐、下痢の症状を訴え、欠席しました。欠席者が増加したことから、臨時休業（学級閉鎖）を行います。校内の消毒や手洗い徹底の指導等を行い、感染拡大防止に努めていきます。

なお、検査の結果、3名の検体からロタウイルスが検出されています。

## 1 学校情報

学校名 横浜市立三保小学校

全校児童数：879人 ※令和7年3月11日現在

所在地 緑区三保町1867番地

## 2 おう吐、下痢による児童欠席状況

学年	在籍数	3/3 (月)	3/4 (火)	3/5 (水)	3/6 (木)	3/7 (金)	3/10 (月)	3/11 (火)
1年	110	9(9)	12(1)	13(4)	11(2)	9(0)	6(2)	11(5)
2年	145	0(0)	0(0)	5(2)	1(1)	0(0)	3(2)	11(8)
3年	147	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	1(0)	1(0)	4(3)
4年	139	0(0)	0(0)	2(2)	1(0)	2(0)	3(3)	4(1)
5年	141	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(2)	5(2)
6年	154	0(0)	0(0)	1(1)	1(0)	0(0)	0(0)	2(2)
個別支援	43	0(0)	0(0)	1(1)	1(1)	1(0)	1(0)	2(1)
計	879	9(9)	12(1)	22(10)	16(5)	13(0)	18(9)	39(22)

※児童欠席数のうち（ ）内は新規感染者数。欠席数は3月11日17時現在

## 3 経過

- 3月3日（月） 児童9名がおう吐、下痢により欠席。緑福祉保健センターが、学校を訪問し、状況把握。感染症に関する調査指導を行った。緑福祉保健センター及び教育委員会事務局の指導の下、学校は校内の消毒を行うとともに、手洗い徹底の指導や、給食の運搬・配膳方法などを変更した。また、学校から全保護者あてに連絡システムで注意喚起を行った。
- 3月4日（火）  
～11日（火） おう吐、下痢症状を中心とした健康観察、保健指導、消毒、職員による給食配膳などの対応を行った。
- 3月6日（木） 3名の検体から、ロタウイルスが検出されたと緑福祉保健センターから報告があった。
- 3月11日（火） 教育委員会事務局で、1年生4学級及び2年生5学級の臨時休業を決定。学校から全保護者あてに連絡システムで連絡を行った。

## 4 主な症状

おう吐、下痢など。いずれも軽症です。

## 5 原因

3名の検体からロタウイルスが検出されました。

## 6 学校の対応

欠席者が増加したことから、感染拡大防止のため3月12日（水）から3月14日（金）まで、個別支援級を除く1年生（4学級）及び2年生（5学級）の臨時休業（学級閉鎖）を行います。職員が学校施設内の消毒を行い、児童に対しては手洗い等の指導を徹底しています。また、校内行事などについては感染症対策を講じながら実施しています。保護者に対しては連絡システムで注意喚起をし、健康観察をお願いしています。

<b>お問合せ先</b>
教育委員会事務局 健康教育・食育課長 長田 和彦 Tel 045-671-3234